



ボーイスカウト八尾7団カブ隊

2017年 5月プログラム

# ドラメシ

やおアカブ紀行



テーマ : ひみつ道具博物館 (ミュージアム)

生活目標 : きまりを守ります。

今月の歌 : マル マル マル (P.100)  
国歌1番・5番



本当にきまってやつは・・・いつもの持ち物準備できたか～

カブブック・チャレンジ章・カブ歌集・筆記用具・メモ帳・ボード  
新聞紙(2~3枚)・軍手・ロープ・ビニール袋(名前を書いて3枚くらい)  
ボンチョ(カッパ)・折りたたみ傘・しきもの・プラスチックのコップ

活動の前日に必ず自分でチェックするんだよ!!

GWの祝日である5月5日は子供の日(端午の節句)です。

子供の日には『鯉のぼり』をあげますよね～。みんなのおうちでもあげてるかな?

でも、なぜ『鯉のぼり』なのか知ってますか?

鯉とはとても生命力の強い魚で、清流以外でも力強く、たくましく生きていけるそうです。

中国には『鯉が龍門(黄河の上流の、滝が連なる激流の場所)を流れて逆らって登りきり天に昇って龍になった』という伝説もあります。

有名な鯉の滝登りのお話です。

そして中国では龍は皇帝の象徴とされていました。

生命力の強い鯉(子供)が、激流に逆らい川を登り(困難にも負けず前に進み)、龍になる(立派に成長する)ことから

鯉は立身出世の象徴として日本に伝わったそうです。

江戸時代、将軍家に男の子が生まれると家紋のついた『のぼり』をたててお祝いをする風習がありました。

これが武家の間に広まり、庶民たちにも広がっていく中で、江戸の庶民たちはこの『のぼり』に立身出世のシンボル『鯉』の姿を描くことを思いついたそうです。

このように中国からの言い伝えと江戸時代の風習が組み合わさって『鯉のぼり』は生まれたんですね～。

始めは和紙に鯉の絵を描くだけの簡単なもので、真鯉(黒い鯉)だけでした。・・・父親

死亡率が高かったことから魔よけの意味を持つ吹流しをつけたり

明治時代頃には緋鯉(赤い鯉)・・・母親

昭和時代に入って小鯉(小さい鯉)たちをつけ・・・子供たち

少しづつ形を変えていき現在の『鯉のぼり』になったようです。



ふ なが  
吹流し  
まこい ちちおや  
真鯉 (父親)  
ひこい ははおや  
緋鯉 (母親)  
ここい こども  
小鯉 (子供)

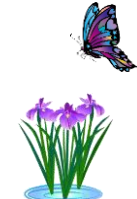


日	活動時間 集合場所	活動場所	活動内容	持ち物 服装
5/14 (日)	集合 アクトランド 駐車場  解散 15:00	詳細は後日連絡させていただきます	(隊 集) ハイキング (コマ地図訓練)  	いつもの持ち物 水筒・カブ弁 制服 そろそろ暑くなっ てきました。 制服の下にやおアTを 着ててください
5/28 (日)	集合 南高コミセン 10:00 ↓ 解散 12:00	南高コミセン 10:00~12:00	(組 集) カブブック  	いつもの持ち物 水筒  活動着 チーフ・ガブキャップ

★5月14日 15:00～ アクトランド(和室) 保護者会

☆5月07日 わくわく祭り(プリズム)

☆5月28日 PM リーダー会議(南高コミセン)



5/14は母の日です。

